

佐賀県農業法人協会第2回役員会

と き：令和3年5月28日（金）19:00～

ところ：Web

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 題

- (1) 佐賀大学アグリキャリアデザイン授業の講師について－資料 1

- (2) 会員プロフィールについて－資料 2

- (3) BCP セミナーの開催について－資料 3

- (4) 視察研修（9月）について－資料4

- (5) 正会員、青年会員等の規約について－資料 5

- (6) 県協会のホームページ構築について－資料 6

- (7) 農業次世代サミットについて－資料 7

- ## (8) 会員の入会・脱会

- ・ 入会（賛助会員） 株式会社中央電力（5/25）－資料 8
（青年・令和会） 株式会社 gleen style（5/27）－資料 8-2
- ・ 脱会（賛助会員） 株式会社アイマリック（4/26）
（正会員） 有限会社馬場ガーデン（4/27）
（正会員） 有限会社小森養豚場（5/25）

- (9) 農業会議の Zoom（プロ版）の契約について－資料 9

第 2 回役員会出席者名簿

役職名	法人の名称	代表者名	出席
会 長	(有)伊万里グリーンファーム	前田 清浩	○
副 会 長	(有)田中農場	田中 義生	○
	(有)岩石農産	岩石 学	
事務局長	(有)北川農産	北川 公文	欠席
理 事	(株)イケマコ	池田 大志	○
〃	(株)M's green	松永 淳	
〃	(株)麻生園芸	麻生 朗	○
〃	(有)みのり農場	麻生 知邦	
〃	(株)Y.Kカンパニー	本田 和也	
〃	(株)フェルマ木須	木須 栄作	
〃	(有)定松ファーム	定松 右樹	
〃	(株)明日香園	山口 一生	
監 事	(有)下村ファーム	下村 幸蔵	
	(株)PlantFarmJapan	成富 正司	
事務局	佐賀県農業会議	稲富 創	○

佐賀大学農学部アグリキャリアデザイン授業の講師依頼について

◎概要

佐賀大学農学部では授業科目「アグリキャリアデザイン」を開講。農学部の1年生を対象に、入学早々から将来のキャリアを強く意識させ、4年間の勉学に目的意識をもって臨む態度を涵養することが目的。

この授業科目の一部について農業法人協会会員から講師の派遣を検討してほしい。

1. 内容（テーマ）

- ・農業の6次産業化
- ・農業経営の実践
- ・農業と福祉
- ・農業経営だけではなく、農業（農家としての生き方）の魅力も学生に伝えたいと思っておりますので、ご夫婦でお話いただくとか、あるいは生活や農家・地域のネットワークなどについても話していただけるような方（たとえば新規就農者の方、地域での取り組みをされている方、ご家族で経営されている方など）が、たいへん魅力的です。〔メール抜粋〕

2. 日程

- ・6月14日（月）

3. 時間

- ・45分程度（90分のコマに対し45分を2名で予定、もう1名は金立の船津農園）

4. 謝金及び交通費の支給

- ・大学の規程に則り、謝金及び交通費を支給（過去は90分に対し謝金10,000円）。
- ・45分の場合も同額。

5. その他

- ・講義には現在のところ、40数名の学生が出席し、対面で講演を聴講し、あとは同時中継で聞いております。

しかし、コロナの感染拡大がますます厳しくなっております。講師の方の中にも大学に来られることを躊躇される方もあるかと思えます。その場合は、ご自分で録画をして80分程度のビデオを作成いただく、ということも可能（謝金同じ）です。〔メール抜粋〕

・大学側からの要望を考慮し、前田会長より永渕ファームリンクの推薦があり、6月21日に講演予定。

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	A-noker株式会社							
代表者名	安東 浩太郎		年齢	41				
設立年月	2018.12. 3							
住 所	〒849-1611 佐賀県藤津郡太良町大浦戊587							
事務所								
携帯電話	090-9564-1143							
T E L					F A X			
メー ル	ando@a-noker.com				ホームページ	morinoaspara.com		
経営作物 ※売上高順	1位	アスパラ	2位		3位			
商 品 名	森のアスパラ							
経営内容	太良町の中山間地に2021年現在で55a、20棟のハウスで栽培、年間9t出荷 細かなニーズと顧客に直販で応えることで、高級ホテルや料理人からの評価は高い							
役職	代表取締役社長							
受賞歴	2018年 佐賀県農業賞 若手経営者の部 最優秀賞 2021年 料理王国百選 「森のアスパラ」入賞							
構成員(人)	1	従業員	4	外国人雇用	なし			

自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)



佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	株式会社KARATSU TACHIBANA							
代表者名	上野 勉		年齢	31				
設立年月	2019/1/4(法人設立)							
住 所	849-5111 唐津市浜玉町南山2338-1							
事務所	849-5111 唐津市浜玉町南山2347-3							
携帯電話	090-5284-5203							
T E L	0955-53-8606				F A X	0955-53-8606		
メ ー ル	tsutomu@karatsu-t.co.jp				ホームページ			
経営作物 ※売上高順	1位	30%	2位	25%	3位	20%		
商 品 名	ハウスミカン		唐津サマーレモン		デコポン			
経営内容	国内一のハウスミカンの産地で施設柑橘3.5ha、露地0.7haを栽培。施設柑橘栽培の技術を生かし、国産の柑橘が出回らない夏にレモンとハウスミカンを出荷することで、周年での収出荷を行う。また、国内でもいち早く統合環境制御技術に取り組んでいる。							
役職	佐農人令和会(会員)、全国農業青年クラブ連絡協議会(副会長)、他							
受賞歴	第58回全国青年農業者会議(園芸の部)最優秀賞							
構成員(人)	3	従業員	5	外国人雇用	0			

自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)



佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	株式会社 LCFARM							
代表者名	梅村晃太		年齢	33				
設立年月	創業2015年4月1日 法人化2020年8月13日							
住 所	849-4282 佐賀県伊万里市東山代町里462-1							
事務所	849-4274 佐賀県伊万里市東山代町脇野4988							
携帯電話	080-9552-2427							
T E L	0955-29-8961				F A X	0955-29-8962		
メ ー ル	lcfarm01@outlook.com				ホームページ	https://lcfarm.info/		
経営作物 ※売上高順	1位	80%	2位	20%	3位			
商 品 名	きゅうり		いちご					
経営内容	伊万里市で施設きゅうり47aいちご12a(いちごさん)を栽培、販売、企画しています。全国的にも珍しいきゅうりといちごの複合経営とオーダーメイドきゅうりを武器にきゅうりプランナーとして取組み先、取引き先の困りごと(きゅうり)の解消を目的にやっています。従業員も20代、30代をメインに『世界にオンリーワンのきゅうりカンパニー』を目指しています。							
役職	佐農人令和会(会員) 佐賀県中小企業家同友会西支部(役員) 伊万里商工会議所(会員) 伊万里商工会議所青年部(プロジェクトチーム)							
受賞歴	佐賀施設野菜改善協進会優秀賞受賞 伊万里市長賞受賞2回 伊万里胡瓜部会表彰3回							
構成員(人)	2	従業員	12	外国人雇用				

自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)

株式会社LCFARM 経営理念

農業で成長と貢献



高校生へ課外授業



保育園食育活動



いちご定植体験



従業員(研修会)



苺(いちごさん)



ハウス内きゅうり

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法人名	株式会社サガンベジ							
代表者名	園田幸男		年齢	49				
設立年月	2010年11月							
住 所	8490114 佐賀県三養基郡みやき町中津隈3887							
事務所	8490114 佐賀県三養基郡みやき町中津隈5461							
携帯電話	090-3326-0534							
T E L	0942-89-1559				F A X	0942-89-1554		
メー ル	info@saganvege.com				ホームページ	https://saganvege.com		
経営作物 ※売上高順	1位	40%	2位	25%	3位	20%		
商 品 名	有機JAS小松菜		有機JAS春菊		有機JASミズナ			
経営内容	有機JAS認証を取得し施設ハウス32棟を利用し葉物野菜を中心に年間18品目を年間を通して栽培しています。栽培には化学合成肥料や化学農薬等は勿論、動物性由来の肥料は使用せず天然の植物性堆肥と肥料を使用しています。また有機JAS法で認められた農薬等が多数ありますが、当社では有機JAS法で認められた農薬も使用せず栽培しています。使用資材にこだわり自然環境を守る循環型農業を実践しサステナブルを追求し、安全な食べ物を栽培しています。							
役職	代表取締役							
受賞歴	令和元年度佐賀農業賞「先進的農業経営者の部」優秀賞・佐賀新聞社賞受賞							
構成員(人)	9	従業員	9	外国人雇用	0			



サガンベジ(2018年度)
オーガニックの葉物野菜14品目を通年栽培













佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	有限会社伊万里グリーンファーム										
代表者名	前田 清浩		年齢	60歳							
設立年月	1991年 3月 27日 (法人設立)										
住 所	848-0031 佐賀県伊万里市二里町八谷搦926										
事務所	848-0035 佐賀県伊万里市二里町大里乙562										
携帯電話	090-3074-8569										
T E L	0955-23-5780				F A X	0955-23-57806					
メ ー ル	maeda@imarigf.co.jp				ホームページ	http://imari-gf					
経営作物 ※売上高順	1位	70%	2位	20%	3位	10%					
商 品 名	カット伊万里香ねぎ		ねぎ加工品 (乾燥ねぎ、他)		伊万里ねぎ						
経営内容	佐賀県内一の小ねぎ経営で経営規模(2.6ha)JGAP認証の施設野菜で小ねぎを生産、HACCP(JFS-B適合証明書)取得の自社農産物工場で、カットねぎ、生鮮ねぎ、ねぎ加工品を加工製造から販売まで農業の6次産業にいち早く取り組む農業生産法人です。代表の前田清浩は佐賀県農業法人協会会長を務める。										
役職	佐賀県農業法人協会(会長)、伊万里信用金庫(非常勤理事)、伊万里商工会議所(一号議員)、二里町元気なまちづくり推進協議会(会長)、伊万里西ロータリー(会員)、他										
受賞歴	佐賀県農業賞(先進的農業経営の部・最優秀賞・農林水産大臣賞)2018年受賞、農業の未来をつくる女性活躍経営体(WAP)2017年度受賞、総合化事業計画(農業6次産業化)2013年認定、経営革新承認書2012年受書、さが農業逸品づくり名人(こねぎ部門)1997年受賞										
構成員(人)	7	従業員	23	外国人雇用	0						



HACCP(JFS-B適合証明)農産加工工場



伊万里GF 役員、社員



カットねぎ加工製造風景



小ねぎ収穫作業



ハウス内の小ねぎ



ねぎ加工品の写真

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	有限会社伊万里グリーンファーム								
代表者名	前田 修造（取締役）		年齢	28歳					
設立年月	1991年 3月 27日（法人設立）								
住 所	848-0031 佐賀県伊万里市二里町八谷搦926								
事務所	848-0035 佐賀県伊万里市二里町大里乙562								
携帯電話	090-6134-3529								
T E L	0955-23-5780					F A X	0955-23-57806		
メ ー ル	maeda@imari-gf.co.jp					ホームページ	http://imari-gf		
経営作物 ※売上高順	1位	70%	2位	20%	3位	10%			
商 品 名	カット伊万里香ねぎ		ねぎ加工品 （乾燥ねぎ、他）		伊万里ねぎ				
経営内容	佐賀県内一の小ねぎ経営で経営規模(2.6ha)JGAP認証の施設野菜(小ねぎ)を生産、HACCP(JFS-B適合証明)取得の自社農産物工場で、カットねぎ、生鮮ねぎ、ねぎ加工品を加工製造から販売まで農業の6次産業にいち早く取り組む農業生産法人です。 佐賀県農業法人協会では最年少で佐農人令和会(若手会)の事務局長を務める。								
役職	佐賀県農業法人協会 佐農人令和会(事務局長)、西松浦地区4Hクラブ(会長)、他								
受賞歴	佐賀県農業賞(先進的農業経営の部・最優秀賞・農林水産大臣賞)2018年受賞、農業の未来をつくる女性活躍経営体(WAP)2017年度受賞、総合化事業計画(農業6次産業化)2013年認定、経営革新承認書2012年受書、さが農業逸品づくり名人(こねぎ部門)1997年受賞								
構成員(人)	7	従業員	23	外国人雇用	0				



HACCP(JFS-B適合証明)農産加工工場



伊万里GF 役員、社員



カットねぎ加工製造風景



小ねぎ収穫作業



ハウス内の小ねぎ



ねぎ加工品の写真

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法人名	永石農産							
代表者名	永石憲彦	年齢	33					
設立年月	2020年1月1日							
住所	846-0003 佐賀県多久市北多久町多久原3530							
事務所	846-0003 佐賀県多久市北多久町多久原3530							
携帯電話	080-1778-8755							
TEL	0952-75-6306				FAX	0952-20-2380		
メール	nagaishi_nousan@yahoo.co.jp				ホームページ	https://nagaishinousan.stores.jp/		
経営作物 ※売上高順	1位	41%	2位	30%	3位	玉葱苗	21%	
商品名	もち麦		米		玉葱苗			
経営内容	多久市で22haの農地を活用し米・麦・黒大豆・玉ねぎ苗・雑穀の生産・販売を行っています。							
役職								
受賞歴								
構成員(人)		従業員	5名	外国人雇用				
自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)								
								
収穫前のもち麦圃場			田植え作業			もち麦商品		

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	有限会社 永渕ファームリンク							
代表者名	永渕政信	年齢	65					
設立年月	創業:昭和40年 法人設立:昭和59年5月							
住 所	849-1616 佐賀県藤津郡太良町大浦己740-18							
事務所	849-1616 佐賀県藤津郡太良町大浦己740-18							
携帯電話								
T E L	0954-68-3667			F A X	0954-68-2128			
メー ル	info@nagafuchi.co.jp			ホームページ	http://www.nagafuchi.co.jp			
経営作物 ※売上高順	1位	豚	2位	精肉	3位	加工品		
商 品 名	金星佐賀豚							
経営内容	安心・安全な『金星佐賀豚』の飼育加工及び販売。生産から販売までの六次産業化、農場HACCP取得。							
役職								
受賞歴	西日本地区枝肉共進会にて毎年上位入賞、ミートフェア上位入賞 他多数受賞							
構成員(人)	43	従業員	37	外国人雇用	6			



佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	株式会社香月農園							
代表者名	香月雅雄		年齢	38				
設立年月	平成30年7月1日							
住 所	849-1105 佐賀県杵島郡白石町大字遠江4479-5							
事務所	おなじ							
携帯電話	090-7381-7766							
T E L	0952-84-5556				F A X	0952-84-5556		
メー ル	katsukimasao2000@yahoo.co.jp				ホームページ	ありません		
経営作物 ※売上高順	1位	60%	2位	15%	3位	7%		
商 品 名	泥付きれんこん		洗いれんこん		加工用玉ねぎ			
経営内容	白石町で地元特産の蓮根(24ha)玉ねぎ(6ha)を中心に生産しています。生産面では、蓮根の栽培面積を年間5haを目標に拡大させ、玉ねぎを現状維持。販売面では相場売り(市場)を半分以下におさえ、残りの半分以上を年間同一単価で販売しています。							
役職	ありません							
受賞歴	なにもありません							
構成員(人)	2	従業員	8	外国人雇用	3			

レンコン作業風景



レンコン選果風景



佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名	有限会社 七島農産							
代表者名	(取締役)七島 満好	年齢	58					
設立年月	平成17年1月							
住 所	〒845-0022 佐賀県小城市三日月町久米1243							
事務所	〒845-0022 佐賀県小城市三日月町久米1243							
携帯電話	090-3321-5791							
T E L	0952-73-2719				F A X	0952-73-2769		
メー ル	info@nanasimanousan.net				ホームページ	https://www.nanasimanousan.net/		
経営作物 ※売上高順	1位	減農薬米	2位	無農薬米	3位	もち麦	小麦	業務用米
商 品 名	ななしま家さがびより		ななしま家コシヒカリ		くすもち二条(もち麦)		シロガネコムギ・もち米	
経営内容	佐賀県小城市三日月町(佐賀県のほぼ中心、祇園川、牛津江川に囲まれた肥沃な平野)でコメ作りに取り組む、農家の4代目です。私たち七島農産は、40年前から先代が始めた無農薬栽培減農薬栽培で、「安全安心おいしいお米づくり」をモットーに、毎年食味ランキングAを取得するお米を作っています。乾燥調整粳摺り、精米、検査も自分たちで行った自慢のおいしいお米をお米好きの日本人のためのご飯です。私たちの自信作をどうぞお召し上がりください							
役職	佐賀県稲作経営者会議会長、佐城地区土地利用型研究会会長							
受賞歴	全国環境保全型農業推進コンクール優秀賞(平成18年) 九州米サミット優秀賞(平成19年)							
構成員(人)	常時5名 (役員含)	従業員	2名	外国人雇用	0人			
自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)								

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法人名	有限会社 柴田 畜産						
代表者名	柴田 敏徳	年齢	56才				
設立年月	昭和 59年 5月						
住 所	847-1501 佐賀県唐津市肥前町中甲943-205						
事務所	同上						
携帯電話	090-9604-1555						
T E L	0955-53-2056			F A X	0955-53-2471		
メー ル				ホームページ			
経営作物 ※売上高順	1位	養豚	2位	0	3位	0	
商 品 名	和豚もちに						
経営内容	養豚の一貫経営 J GAP 認証中						
役職	有) 佐賀共栄畜産 役員						
受賞歴	西日本 共進会 2回金賞						
構成員(人)	4	従業員	4	外国人雇用	0		
自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)							

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲・麦作	大豆作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
------	-----	------	------	------	------	----	----

法人名	農事組合法人 小鹿ファーム													
代表者名	馬場 豊輝		年齢		61歳									
設立年月	平成26年1月15日													
住 所	842-0066 佐賀県神埼市千代田町用作310番地													
事務所	842-0066 佐賀県神埼市千代田町用作310番地													
携帯電話	090-3190-5559													
T E L	0952-44-4705				F A X		0952-44-4705							
メー ル					ホームページ									
経営作物 ※売上高順	1位		36%		2位		34%		3位		16%			
商 品 名	米			加工業務用キャベツ			麦							
経営内容	佐賀県内第一号として集落営農組合から農事組合法人(プール方式)を設立し、米麦・大豆＋露地野菜(加工・業務用キャベツ)を作付け生産しています。法人でも加工グループを立ち上げ、味噌(米麦)・高菜漬け・もち麦の加工製造から販売まで6次産業化に取り組む農事組合法人です。なお、神埼市学校給食にも地産地消で味噌・高菜漬け・キャベツを納入しています。													
役職	佐賀県農業公社(理事)													
受賞歴	佐賀 業賞 組織・集団の部(最優秀賞・農林水産大臣賞)平成27年度受賞 農業農村整備優良地区コンクール農業振興部門(全国水土里ネット会長賞)平成30年度受賞													
構成員(人)	16人		従業員		12人		外国人雇用		0					

自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)

経営理念 『初めに"人"ありき!!』『人づくり』『地域づくり』『組織づくり』『産地づくり』



加工・業務用キャベ



味噌加工製



6次化商品



佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法人名	有限会社 田中農場								
代表者名	田中義生	年齢	54						
設立年月	2006年 3月 15日								
住 所	佐賀県小城市牛津町乙柳150								
事務所	佐賀県小城市牛津町乙柳157-2								
携帯電話	090-3327-3425								
T E L	0952-66-0780					F A X	0952-66-0780		
メー ル	tanaka.noujou.ogi@gmail.com					ホームページ			
経営作物 ※売上高順	1位	50%	2位	35%	3位	15%			
商 品 名	水稻		大麦		大豆				
経営内容	水稻 9ha, 大麦 15ha, 大豆6ha の栽培を行い、水稻は佐賀県特別栽培農産物の認定を受け、直売を行っています。 地域に貢献出来る会社を目指します。								
役職	佐賀県農業法人協会副会長								
受賞歴									
構成員(人)	2	従業員	1	外国人雇用					
自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)									

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法人名	有限会社 北 川 農 産							
代表者名	北 川 公 文	年齢	65					
設立年月	平成18年4月24日							
住 所	佐賀県小城市芦刈町道免80番地2							
事務所	佐賀県小城市芦刈町道免80番地2							
携帯電話	090-4518-5567							
T E L	0952-66-1186				F A X	0952-66-1186		
メー ル	kitagawa-nousan@road.ocn.ne.jp				ホームページ			
経営作物 ※売上高順	1位	米	2位	麦	3位	大豆		
商 品 名	さがびより5kg【特別栽培米】		さがびより10kg【特別栽培米】					
経営内容	九州で3番目、全国でも13番目となる佐賀県農業法人協会の設立に貢献。兼業農家でありながらも、8haの経営規模で、地域農業の維持・発展に寄与。平成12年から有機・減農薬で、安全・安心な米づくりを目指す担い手として、米の直売を開始。現在は、集落内農地の過半である12ha規模で、特別栽培米の販売、麦においては実需者との直接取引等を実践し、経営の確立に努めている。							
役職	区長等行政区の全役職歴任、生産組合長3回、農業法人協会事務局長、小城市農業簿記アドバイザー							
受賞歴	なし							
構成員(人)	4	従業員	臨時 30日人／年	外国人雇用				
自由欄(会社紹介の写真・経営理念など)								

佐賀県農業法人協会会員紹介

稲作	施設野菜	露地野菜	施設果樹	露地果樹	花卉	畜産
----	------	------	------	------	----	----

法 人 名							
代表者名	木本 慎悟	年齢	39 歳				
設立年月	平成25年6月						
住 所	842-0053	佐賀県神埼市千代田町直鳥622					
事務所	842-0053	佐賀県神埼市千代田町直鳥616					
携帯電話	090-9585-6052						
T E L	0952-44-5305			F A X	0952-44-5305		
メ ー ル	kimotofarm@yahoo.co.jp			ホームページ			
経営作物 ※売上高順	1位	94 %	2位	4 %	3位	2 %	
商 品 名	みずな		小松菜		ほうれん草		
経営内容	施設ハウスにて、水菜を周年栽培しております。他に小松菜・ほうれん草も栽培しています。						
役職							
受賞歴							
構成員（人）	2	従業員	2	外国人雇用	4		
   ハウス内の水菜 ハウス内の小松菜 露地のほうれん草							

研修会計画書

令和3年5月26日

研修会の名称	農業法人経営セミナー
目 的	農業経営を行う上でのリスク対策の精度を高めるため、BCP の必要性について研さんを行い、会員の経営安定および経営発展を図る。
日 時	令和3年7月13日（火） 18:00～19:40
場 所	Web 開催（Zoom）

1. 開会	
2. あいさつ	前田会長より
3. BCP セミナー	講師：日本農業法人協会会長・こと京都(株) 山田敏之氏 こと京都で策定した「防災指針書」や山田会長の経験をもとに、農業経営においてなぜ BCP が必要か、といった内容について説明。 山田会長の経験や、実際にある「防災指針書」の説明となるため、経営体によっては必ずしも参考となるものではないが、BCP がなぜ必要なのか、なぜ策定したのかというマインドの部分の啓発には有効。BCP の入門にあたるセミナー。（日本農業法人協会事務局より） 1. 日本農業法人協会事務局より BCP について説明（10分） 2. 山田会長によるセミナー（40分） 3. 質疑応答（30分）
4. 閉会	

参 集	農業法人協会会員（賛助会員含む）
経 費	・講演料：70,000 円（うち 1 割は日本農業法人協会の手数料） ※講師幹旋にてについては別紙参照。通常は 110,000 円＋旅費だがオンラインの場合は 70,000 円が基準。
そ の 他	

講師斡旋について

令和3年4月
経営支援課

1. 目的

当協会会員の経営者を講師として登録し、農業法人実態や経営の多角化、農業法人における地域活性化の取組み等を国民に向けて紹介するなど農業法人のステータス向上に資する取組みを行うことを目的としています。

2. 概要

(1) 内容

当協会の会員を講師として、派遣希望のある団体等に対して斡旋を行うものです。昨年度からオンライン講演（生配信・収録配信）も実施しており、オンライン講演に関する技術サポートも提供可能です。

(2) 講演料

110,000 円（税込み）以上とし、交通費は別途頂戴します。

(3) 申込み方法

講師斡旋申込書を受領後、講師へのアポイントや見積を相談します。

(4) 講師

当協会HPに掲載されている講師リストを中心に、アグリサポート倶楽部会員等企业関係者も含め、テーマ等のニーズに合わせて選定いたします。（※情報は随時更新）

○当協会ホームページに掲載されている講師リスト

- ・長谷川久夫氏（株式会社みずほ）・松岡義博氏（株式会社コッコファーム）
- ・伊藤秀雄氏（株式会社伊豆沼農産）・平石博氏（有限会社グリーン）
- ・鍋嶋太郎氏（有限会社ドリームファーム）・柏崎進一氏（有限会社柏崎青果）
- ・楠田喜熊氏（株式会社雲仙きのこ本舗）・平田克明氏（有限会社平田観光農園）
- ・吉弘昌昭氏（農事組合法人ファームおだ）・義元孝司氏（株式会社アジチファーム）
- ・藤田毅氏（有限会社フジタファーム）・武藤吉明氏（有限会社陶芸の里農産組合）
- ・照沼勝浩氏（株式会社勝沼勝一商店）・福原俊秀氏（農事組合法人アグリコ）
- ・須藤久幸氏（有限会社すとう農産）・敦美昌弘氏（有限会社上岩岡園芸）

※このほか、営農類型や経営の取組・テーマなどの要望に応じて講師候補を紹介します。

3. 昨年度実績

実施件数：12 件（うちオンライン講演 8 件）

講師名	テーマ・講演内容
大西規夫氏（株式会社中大）	外国人とともに取り組む農業経営
秋川正氏（株式会社秋川牧園）	飼料米の普及拡大に関する取組みについて
山田敏之氏（こと京都株式会社）	新型コロナ等を踏まえた農業版 BCP 策定ほか
鈴木貴博氏（株式会社鈴生）	良い作物を作るには、良い人づくりから
浅井雄一郎氏（株式会社浅井農園）	研究開発型農業カンパニーの成長戦略

<本件についてのお問い合わせ先>

（公社）日本農業法人協会 担当：経営支援課 長谷川・石川

TEL：03-6268-9500 FAX：03-3237-6811 Mail：soudan@hojin.or.jp

佐賀県農業法人協会会員名簿【地域別】

資料 4

	法 人 の 名 称	代 表 者 名	令和会 会員	青年 会員	経営作目
	佐賀、三神地区 (14)				
監事	1 有限会社ミルン牧場	横 尾 文 三			酪農・加工
監事	2 有限会社下村ファーム	下 村 幸 蔵			米・野菜・直売所
理事	3 株式会社Plant Farm Japan	成 富 正 司	○		米・大豆・タマネギ
	4 株式会社イケマコ	池 田 大 志	地区役員		米・麦・黒大豆・加工
	5 有限会社アサヒ・アグリ佐賀	藤 野 兼 治			水稻・米粉めん・菓子加工
理事	33 株式会社M's green	松 永 淳	地区役員		米・麦・タマネギ・アスパラ
	34 株式会社サガンベジ	園 田 幸 男			ほうれん草・小松菜・水菜
	27 有限会社アグリベースにいやま	田 原 元 次			米・麦・受託
		古 賀 洋 一 郎	○		
	28 有限会社原口牧場	原 口 智 治			酪農
	29 農事組合法人小鹿ファーム	馬 場 豊 輝			米・麦・大豆・キャベツ
	30 株式会社石動農産	秋 吉 義 孝			米・麦、キャベツ
	31 猿田志岐農産有限会社	志 岐 和 博			米・イチゴ
	32 株式会社トワード	友 田 健 治			タマネギ
	49 木本農園	木 本 慎 悟	○	●	水菜、小松菜、ほうれん草

	多久、小城、白石地区 (9)				
	21 有限会社田中丸ガーデン	田 中 丸 土男		○	花苗
		田 中 丸 充			
副会長	22 有限会社七島農産	七 島 満 好			米・麦・加工
事務局長	23 有限会社田中農場	田 中 義 生			米・麦
副会長	24 有限会社北川農産	北 川 公 文			米・麦
理事	37 有限会社岩石農産	岩 石 学	地区役員		米・麦・タマネギ
	38 有限会社定松ファーム	定 松 右 樹	○		米・麦・タマネギ・キャベツ
	44 永石農産	永 石 憲 彦	○	●	米・麦・タマネギ苗
	47 株式会社しもむら農園	下 村 宣 弘	○		米・麦
	50 株式会社香月農園	香 月 雅 雄	○		レンコン・タマネギ

	法 人 の 名 称	代 表 者 名	令和会 会員	青年会員	経営作目
	唐津、玄海地区 (15)				
理事	6 株式会社麻生園芸	麻 生 朗	会 長		大葉・加工
	7 有限会社ヨネクラ園芸	米 倉 博 幸			モロヘイヤ
	8 有限会社マルイチ農産	市 丸 房 光			米・麦
	9 株式会社クラベルジャパン	平 田 憲市郎	○		カーネーション
	10 株式会社BMファーム	青 山 定 浩			米・麦・花卉
	44 有限会社小森養豚場	小 森 康 裕			養豚
	12 有限会社みりの農場	麻 生 茂 幸			養鶏・加工・有機野菜
	14 有限会社柴田畜産	柴 田 敏 徳			養豚
	15 有限会社よしい	吉 井 清 隆			養豚
	16 有限会社ヤマナカ	山 中 謙 志			養豚
	35 中山牧場株式会社	中 山 裕			肉用牛・レストラン
	41 株式会社KARATSU TACHIBANA	上 野 勉	○	●	ハウスミカン
	42 YAMABIKO FARM	中 原 宏 輔	○	●	トマト・ニラ
	43 TPP農園	ラマ・カンチャ	○	●	トマト、アスパラ

	伊万里、西松浦地区 (6)				
会長	17 有限会社伊万里グリーンファーム	前 田 清 浩			ネギ・加工
		前 田 修 造	事務局長		
理事	18 株式会社フェルマ木須	木 須 栄 作	副 会 長		米・麦・加工
	19 株式会社アースマインド伊万里	中 倉 大 介	○		パプリカ
	20 株式会社百姓屋	市 丸 初 美		○	養鶏・加工・花苗
		市 丸 善 登	○		
	36 ありた株式会社	植 木 政 彦			養鶏・加工
	45 株式会社 LC FARM	梅 村 晃 太	○	●	キュウリ・イチゴ

	鹿島、嬉野、太良地区 (7)				
	25 有限会社ナカシマファーム	中 島 構 治		○	酪農・加工・米・麦
		中 島 大 貴			
	26 有限会社馬場ガーデン	馬 場 利 夫			花苗
	39 有限会社永渕ファームリンク	永 渕 政 信			養豚・加工・レストラン
理事	40 株式会社明日香園	向 井 明 日 香		○	ユリ・ケイトウ
		山 口 一 生			
	48 吉牟田園芸	吉 牟 田 太	○	●	野菜苗、花苗
	51 A-noker株式会社	安 東 浩 太 郎	○	●	アスパラ
	46 ハヤシファーム	林 康 介	○	●	米・麦、タマネギ、ミカン

佐賀県農業法人協会(日本農業法人協会佐賀県支部)規約

(目 的)

第1条 この会は、農業法人及び意欲的な農業者の組織的結束によって、情報交換や相互研鑽等による、経営の確立を図り、法人並びに農業者の地位向上や地域農業の維持・発展に資することを目的とする。

(名 称)

第2条 この会の名称は、佐賀県農業法人協会（日本農業法人協会・佐賀支部）と称する。

(事 務 局)

第3条 この会の事務局は、佐賀県農業会議内に置く。

(事 業)

第4条 この会は、第1条の目的達成のため次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連携及び情報交換に関する事項
- (2) 経営能力の向上及び地域農業の発展に関する事項
- (3) 経営改善に資する調査研究及び情報の収集・提供に関する事項
- (4) 異業種・消費者等他の団体との交流に関する事項
- (5) 新規就農者の受け入れや法人志向農業者の指導に関する事項
- (6) 農業政策への要望等に関する事項
- (7) 公益社団法人日本農業法人協会の佐賀支部活動に関する事項
- (8) その他目的達成に必要な事項

(会 員)

第5条 この会の正会員は、本会の趣旨に賛同する農業法人とする。

2. この会の準会員は、本会の趣旨に賛同し、近い将来法人を志す意欲的な農業者とする。
3. この会の青年会員は、概ね45歳までの、正会員、準会員の後継者等、正会員、準会員以外で、本会の趣旨に賛同する農業法人若手経営者及び近い将来法人を志す意欲的な農業者とする。
4. この会の賛助会員は、本会の趣旨に賛同する企業・団体または、個人。

(加 入)

第6条 この会に加入する者は、加入申込書を提出し、役員会の承認を得るものとする。

2. この会の会員は、日本農業法人協会の会員となる。ただし、青年会員、賛助会員はこの限りではない。

(脱退・除名)

第7条 この会を脱退しようとする者は、その旨届け出なければならない。

2. 会費の未納者及びこの会の秩序を著しく乱した者。

(総 会)

第8条 この会は、毎年定期的に総会を開催するほか、必要に応じ臨時総会を開くことが出来る。

2. 総会は会長が召集する。
3. 総会の議長は、会員の中から選出するものとする。
4. 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。
5. 次の事項は、総会の議決を要する。
 - (1) 規約の変更に関する事項
 - (2) 事業計画、収支予算の決定に関する事項
 - (3) 事業報告、収支決算の承認に関する事項
 - (4) 会費の額及び徴収方法に関する事項
 - (5) 役員を選出に関する事項
 - (6) その他重要な事項

(役 員)

第9条 この会の役員として理事若干名、監事2名を置く。

2. 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。
3. 理事及び監事は、会員の中から総会で選出する。
4. 理事の互選により、会長1名、副会長2名を置く。
5. 会長は、この会の業務を統括し、会を代表する。
6. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはこれを代理する。
7. 会長及び副会長は、日本農業法人協会の支部長及び副支部長を兼ねる。
8. 会長は、会員の中から事務局長を指名でき、理事とする。
9. 事務局長は、会の運営及び事業の円滑な推進にあたる。
10. 監事は、この会の会計を監査する。

(役 員 会)

第10条 役員会は、会長、副会長、理事、事務局長、監事で構成し、会長が召集する。

2. 役員会は、この会の運営に必要な事項について審議する。
3. 役員会では、学識経験者や関係機関・団体等の職員から意見を聞くことが出来る。

(運営経費)

第11条 この会の運営経費は、会費及びその他収入をもってあてる。

2. 支部活動のための経費は、支部運営費収入等をもってあてる。

(会計年度)

第12条 この会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(付 則)

1. この規約は、平成8年7月15日から施行する。
2. 平成8年度の会計年度は、平成8年7月15日から平成9年3月31日までとする。
3. 平成11年5月28日、日本農業法人協会の設立をもって、規約第6条2項の（仮称）は削除する。

(改 正)

- 平成10年5月15日から施行する。（内規）
- 平成11年5月12日から施行する。（日本農業法人協会への加入）
- 平成14年5月21日から施行する。（支部活動）
- 平成17年5月16日から施行する。（賛助会員）
- 平成20年5月13日から施行する。（除名規定）
- 平成21年6月1日から施行する。（事務局長の設置）
- 平成30年5月10日から施行する。（青年会員の設置）

佐賀県農業法人協会(日本農業法人協会佐賀県支部)の 運用に関する内規

1. 理事は、会員の事業所が所在する次の地区毎に選出する。ただし、地区毎の会員が極端に少ない場合は、他の地区と合わせた地区設定ができる。
 - (1)佐賀地区、三神地区、東西地区、杵藤地区とする。
2. 青年会員から推薦された者を理事とする。
3. 歴代会長は、特別理事とする。

[正会員用]

佐賀県農業法人協会加入申込書

佐賀県農業法人協会の設立目的、趣旨に賛同して、入会を申し込みます。

令和 年 月 日

住 所：〒

法 人 名：

印

代表者名：

印

担当者名：

佐賀県農業法人協会
会 長 前 田 清 浩 様

T E L	— —										
F A X	— —										
法人設立年月日	年 月 日										
資本金（出資金）	円										
構成員数	役員 名・正社員 名・パート 名										
ホームページ URL	http://										
Email アドレス											
協会からのお知らせ （メールで受ける）	はい ・ いいえ （いいえの場合は、FAXにて受け取る）										
経営概要 経営作目・経営規模											
入会理由・目的 ※右の該当する□に✓ チェックしてください	<table><tr><td>☐ 法人化したので</td><td>☐ 協会会員・事務局からの勧め</td></tr><tr><td>☐ 人脈を広げたい</td><td>☐ 経営、技術の向上のため</td></tr><tr><td>☐ 協会の趣旨に賛同</td><td>☐ 協会の各種事業を利用希望</td></tr><tr><td>☐ 事業拡大したい</td><td>☐ 政策、補助金情報が欲しい</td></tr><tr><td>☐ その他（</td><td>）</td></tr></table>	☐ 法人化したので	☐ 協会会員・事務局からの勧め	☐ 人脈を広げたい	☐ 経営、技術の向上のため	☐ 協会の趣旨に賛同	☐ 協会の各種事業を利用希望	☐ 事業拡大したい	☐ 政策、補助金情報が欲しい	☐ その他（	）
☐ 法人化したので	☐ 協会会員・事務局からの勧め										
☐ 人脈を広げたい	☐ 経営、技術の向上のため										
☐ 協会の趣旨に賛同	☐ 協会の各種事業を利用希望										
☐ 事業拡大したい	☐ 政策、補助金情報が欲しい										
☐ その他（	）										
紹介会員名											

※入会は、正式に入会申込書を提出、役員会の承認後に正式な入会となります。
また、年度途中の入会は、初年度の年会費は無料として次年度から年会費を徴収する。
但し、脱会は脱会届を提出して、会費納入後の返金はしませんので、ご了承ください。

[準会員、青年会員用]

佐賀県農業法人協会加入申込書

佐賀県農業法人協会の設立目的、趣旨に賛同して、近い将来に法人化で正会員を目指して入会を申し込みます。

令和 年 月 日

住 所：〒
氏 名：

印

佐賀県農業法人協会
会 長 前 田 清 浩 様

T E L	— —										
F A X	— —										
創業、法人設立年月日	創業、法人設立 年 月 日										
資本金（出資金）	円										
構成員数	役員 名・正社員 名・パート 名										
ホームページ URL	http://										
Email アドレス											
協会からのお知らせ（メールで受ける）	はい ・ いいえ （いいうの場合FAXにて受け取る）										
経営概要 経営作目・経営規模											
入会理由・目的 ※右の該当する□に✓ チェックしてください	<table><tr><td>☐ 法人化したいので</td><td>☐ 協会会員・事務局からの勧め</td></tr><tr><td>☐ 人脈を広げたい</td><td>☐ 経営、技術の向上のため</td></tr><tr><td>☐ 協会の趣旨に賛同</td><td>☐ 協会の各種事業を利用希望</td></tr><tr><td>☐ 事業拡大したい</td><td>☐ 政策、補助金情報が欲しい</td></tr><tr><td>☐ その他（ ）</td><td></td></tr></table>	☐ 法人化したいので	☐ 協会会員・事務局からの勧め	☐ 人脈を広げたい	☐ 経営、技術の向上のため	☐ 協会の趣旨に賛同	☐ 協会の各種事業を利用希望	☐ 事業拡大したい	☐ 政策、補助金情報が欲しい	☐ その他（ ）	
☐ 法人化したいので	☐ 協会会員・事務局からの勧め										
☐ 人脈を広げたい	☐ 経営、技術の向上のため										
☐ 協会の趣旨に賛同	☐ 協会の各種事業を利用希望										
☐ 事業拡大したい	☐ 政策、補助金情報が欲しい										
☐ その他（ ）											
紹介会員名											

※入会は、正式に入会申込書を提出、役員会の承認後に正式な入会となります。
また、年度途中の入会は、初年度の年会費は無料として次年度から年会費を徴収する。
但し、脱会は脱会届を提出して、会費納入後の返金はしませんので、ご了承ください。

(賛助会員用)

佐賀県農業法人協会加入申込書

佐賀県農業法人協会の趣旨に賛同し、加入申込いたします。

令和3年 月 日

佐賀県農業法人協会
会長 前田 清 浩 行

住 所:〒

御 社 名 : 印
代表者名 :
担当者名 :

T E L :
F A X :
Email アドレス :

※会社概要等の内容が分る資料(パンフレット)を添付してください。
加入申込書を提出して役員会(承認後)に加入になりますが、年度途中 1 月以降の加入
の場合は、年会費は無料として、新年度から正式な加入として年会費を徴収します。

「反社会的勢力でないことの確約書」

私は（法人の場合には、当該法人の役職員等を含む。）は、下記の事項につき確約いたします。

記

- ① 現在、暴力団員・暴力団準構成員・総会屋等の反社会的勢力に該当せず、かつ将来にわたって該当しない。
- ② 自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超えた不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為、風説を流布し偽計を用い又は威力を用いて貴協会の信用を毀損し又は貴協会の業務を妨害する行為等を行わない。
- ③ ②に該当する行為をし、又①に基づく確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したした場合には、会員を除名されても異議申し立てをいたしません。又これにより損害が生じた場合でも、すべて私の責任といたします。

令和 年 月 日

住所：〒

法人名： 印

代表者名： 印

農業の目指すべき未来へ > ホーム

このホームページは見本サイトです。



かわいい農業を始めませんか？



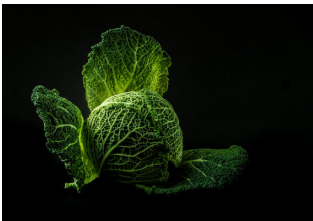
アスパラガス

このテキストは、サンプルのテキストです。これらのテキストを書き換えて、コンテンツを作成することも可能です。



バジル

このテキストは、サンプルのテキストです。これらのテキストを書き換えて、コンテンツを作成することも可能です。



キャベツ

このテキストは、サンプルのテキストです。これらのテキストを書き換えて、コンテンツを作成することも可能です。

農業の目指すべき未来へ > 農業法人協会とは

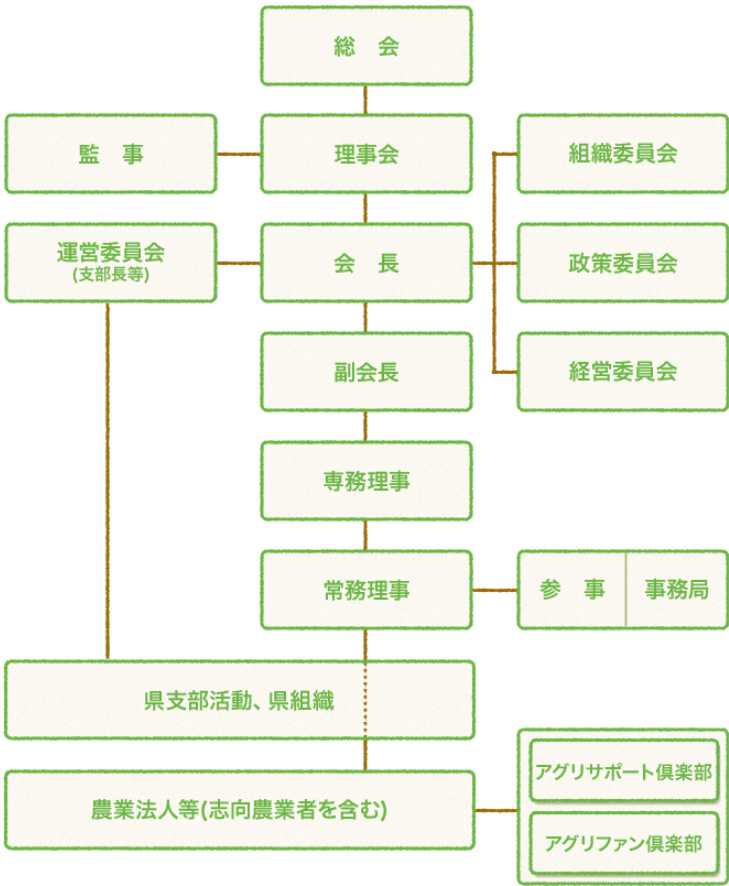
農業法人協会とは



このページがどのようなページか説明する文章を入れてください。このビジネスやサービスをはじめたきっかけや、商品の概要や他とは違うポイントなどを記入してください。閲覧者を思い浮かべながら、相手を読みやすく、内容が伝わりやすい文章を意識してください。そうすればきっとホームページの成功にもつながります。

農業の目指すべき未来へ > 協会組織図

協会組織図



サイトメニュー

- ・ホーム
 - > サブメニュー1
 - > サブメニュー2
- ・サービス
- ・お問い合わせ

公益社団法人 日本農業法人協会 佐賀支部
〒123-4567
●●●●●
TEL/FAX : 03-1234-5678
E-mail: info@abc.jimdo



農業の目指すべき未来へ > メンバー

メンバーの紹介



株式会社 SAGA農家

※本協会理事長
代表：〇〇 〇〇
所在地：〇〇〇〇
作物：お米・大豆・イチゴ
メッセージ：ここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入ります

[公式ウェブサイトへ](#)



株式会社 SAGA農家

※本協会理事局担当
代表：〇〇 〇〇
所在地：〇〇〇〇
作物：お米・大豆・イチゴ
メッセージ：ここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入ります

[公式ウェブサイトへ](#)



株式会社 SAGA農家

代表：〇〇 〇〇
所在地：〇〇〇〇
作物：お米・大豆・イチゴ
メッセージ：ここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入ります

[公式ウェブサイトへ](#)

[サポート](#)

農業の目指すべき未来へ 賛助会員

賛助会員のご紹介



株式会社 SAGA〇〇

代表：〇〇 〇〇
所在地：〇〇〇〇
メッセージ：ここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここ

公式ウェブサイトへ



株式会社 SAGA温泉

代表：〇〇 〇〇
所在地：〇〇〇〇
メッセージ：ここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここ

公式ウェブサイトへ



株式会社 SAGA-IT

代表：〇〇 〇〇
所在地：〇〇〇〇
メッセージ：ここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここにはテキストが入りますここ

公式ウェブサイトへ

サイトメニュー

- ・ホーム
 - > サブメニュー1
 - > サブメニュー2
- ・サービス
- ・お問い合わせ

公益社団法人 日本農業法人協会 佐賀支部
〒123-4567
●●●●●●
TEL/FAX : 03-1234-5678
E-mail: info@abc.jimdo



農業の目指すべき未来へ > お問い合わせ

お問い合わせについて

電話でのお問い合わせ

Office: XXXXX / XX XX XX
Mobile: XXXXX / XX XX XX
Fax: XXXXX / XX XX XX

フォームから連絡

名前 *

メールアドレス *

メッセージ *

☐ プライバシーポリシー が適用されます

送信

▲ メモ: * は入力必須項目です

当社までのアクセス

社名/ 郵便番号 / 住所

サイトメニュー

- ・ ホーム
 - > サブメニュー1
 - > サブメニュー2
- ・ サービス
- ・ お問い合わせ

公益社団法人 日本農業法人協会 佐賀支部
〒123-4567
●●●●●●
TEL/FAX : 03-1234-5678
E-mail: info@abc.jimdo



3 日法協発第 28 号

令和 3 年 5 月 18 日

都道府県農業法人組織 会長 殿
都道府県農業法人組織 事務局 殿

公益社団法人日本農業法人協会
会長 山田敏之
(公印省略)

令和 3 年度次世代農業サミット全国交流大会の開催協力について（依頼）

日ごろは当協会の事業推進にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、今年度の次世代農業サミット全国交流大会の開催協力についての意向調査にご協力いただき重ねてお礼申し上げます。

さて、5 月 7 日に開催した同サミット実行委員会において、開催協力に関する意向調査の結果を踏まえ、本年度の実施方針を決定いたしましたのでお知らせいたします。

具体的な開催イメージは別紙 1 の「令和 3 年度次世代農業サミット全国交流大会実施方針(案)」の通りで、可能な範囲で都道府県法人組織にリアル会場(地域会場)を設置・運営いただき、開催の支援・協力を賜りたいと考えております。

つきましては、標記サミットの開催への支援・協力について、下記によりご対応を伺いたく、ご多忙のなか誠に恐縮ですが、6 月 4 日（金）までに回答くださるよう、よろしく願いいたします。

記

1. 依頼事項 令和 3 年度次世代農業サミット開催協力に関する回答の提出
2. 提出方法 別添の調査票に回答の上、次のいずれかで当協会経営支援課宛提出
①メール、②FAX
3. 提出期限 6 月 4 日（金）
4. 添付資料
 - (1)別紙 1 令和 3 年度次世代農業サミット全国交流大会実施方針
 - (2)別紙 2 全国交流大会地域(リアル)会場の設営イメージ
 - (3)別紙 3 全国交流大会の開催に関する意向調査結果
 - (4)別添 次世代農業サミット開催協力に関する回答
5. 本件に関するお問い合わせ先

公益社団法人日本農業法人協会 経営支援課 岸本・石川

TEL:03-6268-9500、FAX : 03-3237-6811

e-mail: kishimoto@hojin.or.jp; ishikawa@hojin.or.jp

令和 3 年度次世代農業サミット 全国交流大会実施方針

1. 開催日

令和 3 年 7 月 16 日(金) 第 8 回次世代農業サミット

令和 4 年 2 月 18 日(金) 第 9 回次世代農業サミット (コロナ情勢によってはリアルを検討)

2. 開催概要

会 期：1 日のみ、10:00～16:00 (昼休憩含む) を想定

会 場：全国会場(オンライン参加)及び地域会場(開催協力の得られた都道府県等でリアル参加)

内 容：講演、グループ討議

参加費：地域会場参加は有料(参加会場毎に設定)、オンライン参加無料

受 付：当協会 (Web フォーム)

(ご協力いただける際は、地域会場設置を掲載して募集を行います。)

参集者：農業者 (非会員を含む)

ファシリテータ (一部：公庫職員、賛助・ASC 会員、県賛助会員等)

オブザーバー (賛助・ASC 会員、県賛助会員等)

周知先：会員 (正会員・賛助・ASC)、都道府県農業法人組織

日本農業者協議会 (稲作経営者会議・4H クラブ・指導農業士連絡協議会・農業女子プロジェクト)

3. 地域会場の設置・運営について

(1) 協力依頼内容

会場手配：会場イメージは別添のとおり

参加勧誘：当協会の会員・非会員を問わず、若手農業者へ広く周知・勧誘をお願いします。

当日人員：ZOOM 操作等 PC 担当者 1 名＋会場支援 1 名の最大 2 名 (1 名でも可能)

運営方法：当協会がホストとしてオンライン会場でメインプログラムを進行。

地域会場は、オンライン会場をスクリーンに投影。支援者は会場内のグループ討議結果や状況に応じて質問のチャット入力、マイクを使用して発表を補助。

参加費：地域会場の設営に必要経費相当額を決定のうえ、当日集金願います。

その他：昼食は参加者の持参を依頼。

(2) 開催判断について

地域会場は、会場ごとの新型コロナウイルス感染症の状況や参加人数によって開催を中止することがあります (オンラインの全国会場は必ず開催)。

地域会場ごとの開催判断は、地域会場実施主体及び当協会に参加募集期限 (開催 2 週間前) から 1 週間以内に行い、中止の場合はその地域会場参加申込者に当協会より連絡 (オンライン参加への誘導) いたします。

<別紙2>

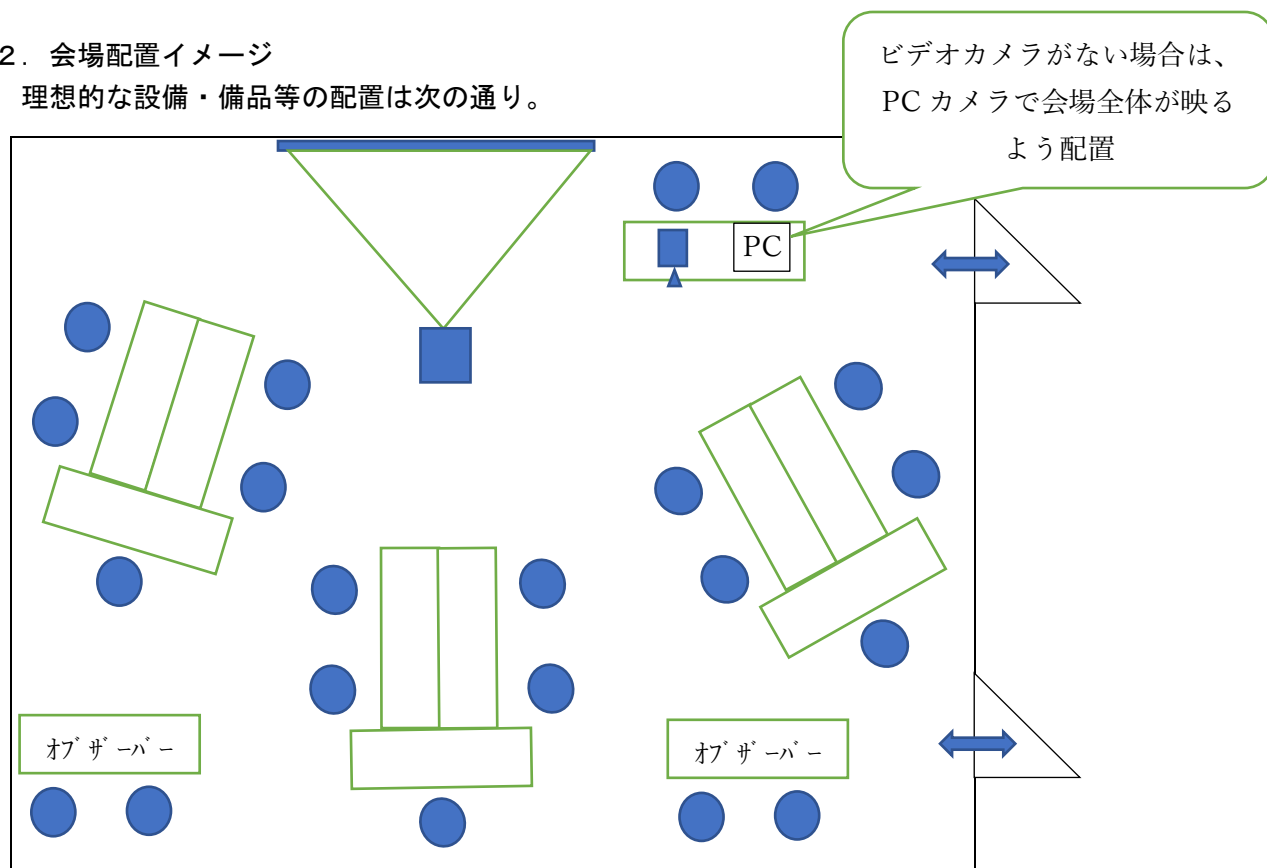
令和3年度次世代農業サミット全国交流大会 地域会場の設営イメージ

1. リアル会場の主な仕様

島型6名、3島18名～7島42名収容、50～150㎡前後を目安
会場音響マイク、インターネット有線接続、弁当持ち込み可能

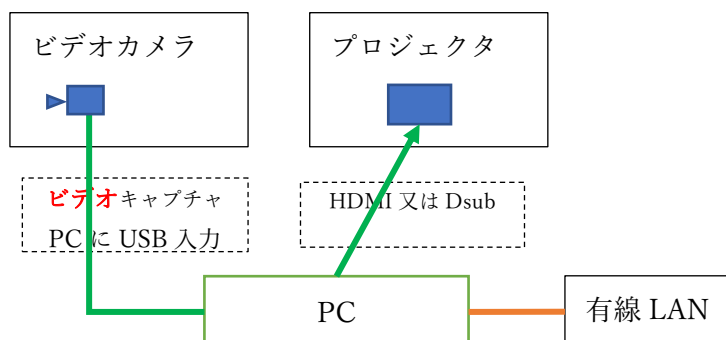
2. 会場配置イメージ

理想的な設備・備品等の配置は次の通り。



モデル会場：5名（農業者4＋ファシリテータ1）×3島、55㎡（スクール換算36名程度）
必要備品・設備：プロジェクタ（4000lm 推奨）、スクリーン（180×180cm or 100 インチ）、
PC1台（カメラ付を推奨）、会場LAN回線（下上50Mbps 推奨）、電源ケーブル
設置推奨：ビデオカメラ・ケーブル（HDMI・USB 延長ケーブル）、
ビデオキャプチャ（ネットで3000円程度で購入可能）・三脚

OPC・カメラ接続図



次世代農業サミット全国交流大会開催協力に関する回答

別紙「令和3年度次世代農業サミット全国交流大会実施方針」を踏まえて、支援・協力可能な点について、記入の上、6月4日（金）まで、当協会経営支援課宛ご回答ください。なお、ブロック会場を設置する際は、幹事組織が代表してご回答ください。

【 設 問 】

1. 組織名（ 佐賀県農業法人協会 ）

2. 地域（リアル）会場の手配等について

☒ a. 協力可能、b. 協力できない（理由： ）

<以下、協力可能な場合のみ回答>

3. 予定会場について

施設・会場名：総合庁舎会議室（30名）or 千代田館（2階）

住 所：

4. 設置・運営の課題等があればご記入ください。（記述）

（ 大会運営や設営に不慣れであり会員数も少ない ）

5. 募集・最少催行人数、参加費について

募集人数の上限：30人（設定の必要がある場合のみ）

最少参加人数： 人（必須）

参加費： 円（見込み最大額を記入、条件設定の際はその他欄へ）

6. 受入できる参加者に条件がある場合はご記入ください（記述）

（ ）

7. その他、確認したいこと、ご意見等について（記述）

（ ）

以上

※ご回答ありがとうございました。今後とも、よろしくお願いいたします。

次世代農業サミット開催協力に関する意向調査票

別紙「令和3年度次世代農業サミット実施方針(案)」を踏まえて、支援・協力可能な点について、記入の上、4月16日(金)まで、当協会経営支援課宛ご返答ください。

【 設 問 】

8. 組織名 (佐賀県農業法人協会)

9. 地域(リアル)会場の手配等について

a. 協力可能 b. 協力できない(理由:)

<以下、協力可能な場合のみ回答>

10. 協力いただける内容にチェックしてください。(複数選択)

a. 会場設置、b. 会場運営(当日)、c. 会場経費の支援(許容額 10 万円程度)

11. 設置・運営の課題等があればご記入ください。

(記述: 大会運営や設営に不慣れであり会員数も少ない)

12. 会場経費について、手配可能な収容見込数と概算費用(万円)がわかる

場合はお知らせください。詳細見積は不要です。(記述)

(会場の収容見込み数: 総勢 名(人× 島)

会場費: 万円、その他設備・備品費: 万円、)

13. 近隣県からの参加者受入について

a. 受入可能 b. 受入できない(理由: 受入人数にもよりますが、コロナ PCR 検査(陰性者のみ)で、事前に参加人数が分かれば可能と思う)

14. 貴法人組織が協力する場合に期待すること(複数選択)

a. 若手会員の活動参加、b. 若手農業者の交流・研さん、c. 会員拡大、
d. 賛助会員サービス、d. その他(記述)

15. その他、協力するうえで確認したいこと、ご要望等について(記述)

()

以上

■ 商 号

中央電力株式会社 Chuo Electric Power Co., Ltd.

■ 設 立

1994年11月21日

■ 業績（連結）

	売上	経常利益
2018年3月	21,856百万円	1,652百万円
2019年3月	26,935百万円	1,952百万円
2020年3月	30,713百万円	2,450百万円

■ 本 社

東京本社
〒107-0052
東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル 6階
TEL 03-6277-8430 / FAX 03-6277-8437

大阪本社
〒556-0017
大阪府大阪市浪速区湊町 1-4-38 近鉄新難波ビル 2階
TEL 06-6733-3133 / FAX 06-6733-3134

■ 役 員

代表取締役社長	平野 泰敏
取締役	北川 竜太
取締役	高見 豊
取締役	下平 福子
取締役	丹治 保積
取締役	有賀 貞一
社外取締役	河村 修一郎
常勤監査役	京谷 素宏
監査役	大石 茂

■ 従業員数（連結）

176名（2021年3月末時点）

■ 主要株主

Team Energy株式会社
中村誠司
関西電力株式会社

■ 主要取引銀行

三菱UFJ銀行 三井住友銀行 他

■ グループ企業

中央電力ソリューション株式会社（100%子会社）
中央電力エナジー株式会社（100%子会社）
中央電力DX株式会社（100%子会社）
ふるさと熱電株式会社

■ 事業内容

マンション一括受電サービス事業／電力小売事業
ライフサポート事業／ビジネスサポート事業

■ 沿 革

1994年 11月	有限会社メリックス設立 (翌年、株式会社メリックスに商号変更)
2004年 9月	中央電力株式会社設立 (翌年、株式会社メリックスと統合)
2004年 10月	マンション一括受電サービス1棟目 導入
2007年 5月	建設業許可取得
2011年 12月	マンション一括受電サービス5万世帯導入
2012年 6月	中央電力ソリューション株式会社（100%子会社）設立
2012年 7月	中央電力ふるさと熱電株式会社（現：ふるさと熱電株式会社）設立
2013年 11月	中央電力エナジー株式会社（100%子会社）設立 同社を小売電気事業者に登録
2014年 3月	マンション一括受電サービス 10万世帯導入
2014年 10月	関西電力株式会社と資本業務提携
2016年 2月	マンション一括受電サービス 15万世帯導入
2016年 10月	小売電気事業者登録
2017年 4月	関西電力「関電ガス」販売代理業務開始
2018年 5月	ガス小売事業者登録
2021年 1月	中央電力DX株式会社（100%子会社）設立

お得！安心！簡単！

電気料金の見直しをご提案します

～お客さまのコスト削減をお手伝いいたします～

中央電力株式会社

Copyright(C) Chuo Electric Power Co., Ltd. All Rights Reserved.

1. 中央電力グループのご紹介



- 国内で初めて一括受電を事業化、2020年3月末時点において、2,171棟 173,142世帯のマンションへ「マンション一括受電サービス※1」を提供。
- マンション一括受電サービス事業で培った電力調達力を強みに、ビル・工場・商業施設等に電力小売事業を2014年より展開。2020年3月時点において、6,071件に349,340kWの電力を供給。
- 一括受電+電力小売で築いた事業基盤をベースに、ガス販売、電気工事、保安などの総合エネルギー事業を展開すると共に、顧客基盤をプラットフォーム化し、新規にライフサポート事業、ビジネスサポート事業を構築中。

会社概要

■商号

中央電力株式会社 Chuo Electric Power Co., Ltd.

■業績（連結）

	売上高	経常利益
2018年3月	21,856百万円	1,652百万円
2019年3月	26,935百万円	1,952百万円
2020年3月	30,713百万円	2,450百万円

■事業内容

マンション一括受電サービス事業／電力小売事業／
ライフサポート事業／ビジネスサポート事業

■本社

東京本社 〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル6階
TEL:03-6277-8430 FAX:03-6288-8437

大阪本社 〒556-0017
大阪府大阪市浪速区湊町1-4-38 近鉄新難波ビル2階
TEL:06-6733-3133 FAX:06-6733-3134

■グループ企業

中央電力ソリューション株式会社（100%子会社）
中央電力エナジー株式会社（100%子会社）
中央電力DX株式会社（100%子会社）
ふるさと熱電株式会社

沿革

1994年11月	有限会社メリックス設立 (翌年、株式会社メリックスに商号変更)
2004年 9月	中央電力株式会社設立 (翌年、株式会社メリックスと統合)
2004年10月	マンション一括受電サービス 1棟目 導入
2007年 5月	建設業許可取得
2011年12月	マンション一括受電サービス 5万世帯導入
2012年 6月	中央電力ソリューション株式会社設立
2013年11月	中央電力エナジー株式会社設立 同社を小売電気事業者に登録
2014年 3月	マンション一括受電サービス 10万世帯導入
2014年10月	関西電力株式会社と資本業務提携
2016年 2月	マンション一括受電サービス 15万世帯導入
2016年10月	小売電気事業者登録
2017年 4月	関西電力「関電ガス」販売代理業務開始
2018年 5月	ガス小売事業者登録
2021年 1月	中央電力DX株式会社設立

※1 マンション全世帯で電気を一括契約し、安価な電気をまとめて購入することで電気料金を削減し個別契約よりも割安な電気を利用できるサービス

2. 中央電力の特徴

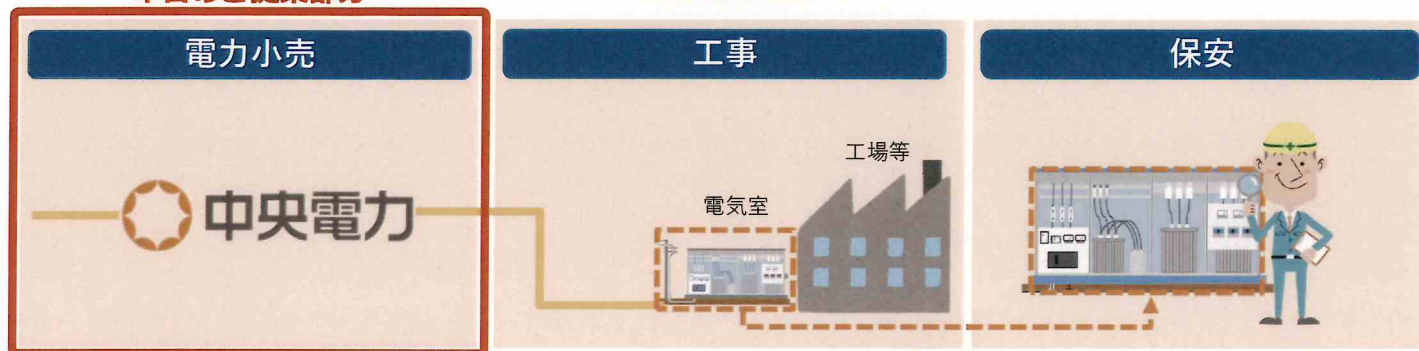
約2,000棟のマンションの電気設備を構築し、15年以上の間電気の安定供給をして参りました。その実績を活かし、法人のお客さまにも電気に関わる幅広いサービスを提供しております。

マンション一括受電サービス

電力供給(小売)に加えてマンション内の電気設備工事と保安業務をパッケージで提供



本日のご提案部分

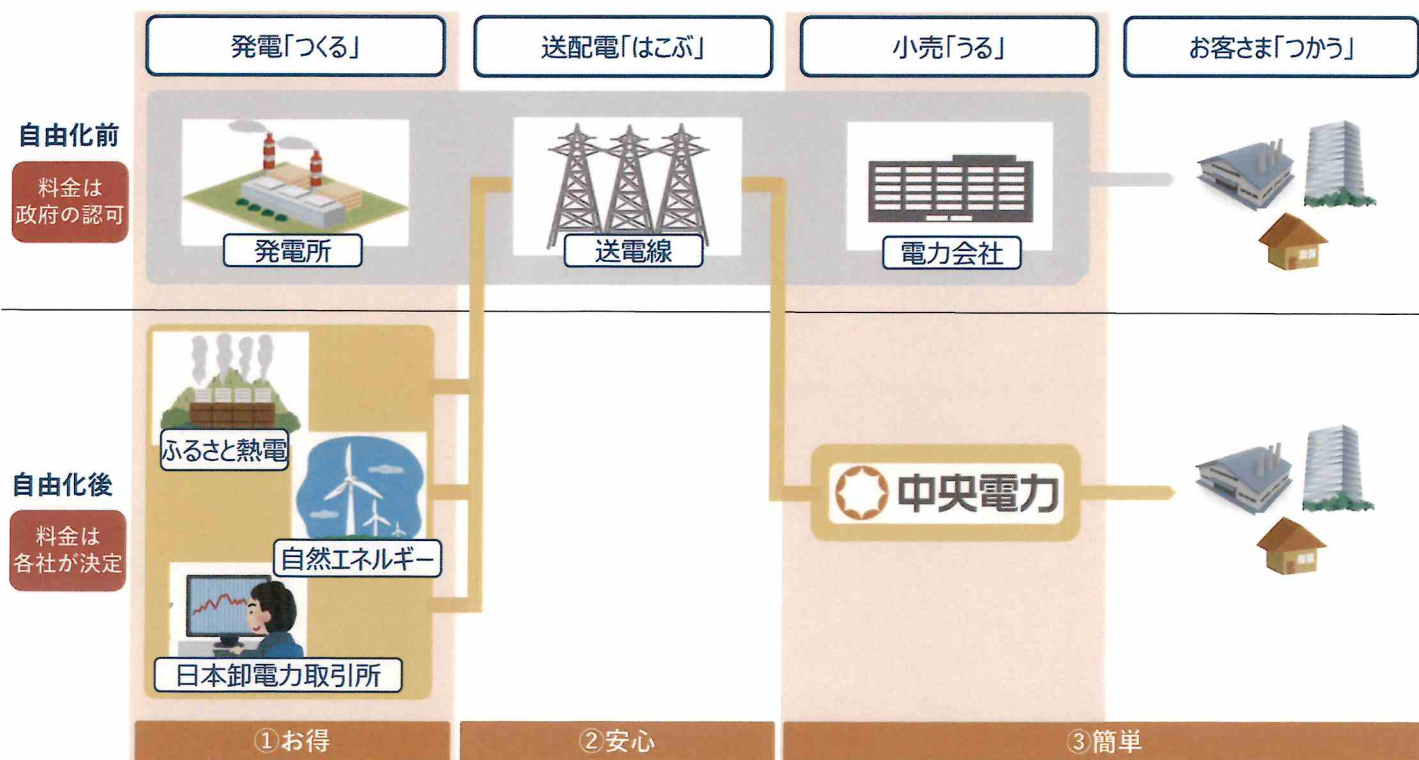


2

Copyright(C) Chuo Electric Power Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. 電力自由化の概要

電力自由化以前は各地域の電力会社が政府の認可を受けた料金で電気を供給していましたが、自由化後は競争環境下で各社が創意工夫や経営努力を行い、料金を決定しています。



3

Copyright(C) Chuo Electric Power Co., Ltd. All Rights Reserved.

4. 電力自由化のポイント

毎月の電気料金が安くなります。品質・安定性はそのままで、費用も工事也不要です。

①お得…毎月の電気料金が安くなります

発電事業者や卸電力市場など多様な手段を用いて電力を調達することで、より安価な電気を供給いたします。

②安心… 電気の品質・安定性は変わりません

送電網・電気設備は地域電力会社のものを従来通り利用するため、電気の品質は変わることはなく、メンテナンスや保守体制も一切変わりません。

③簡単… 切り替え費用なし、工事也不要です

電力会社の切り替えに際し、費用負担はありません。※1
また設備の変更等の工事也不要で、使用環境はこれまで通りです。※2

※1 現在ご利用の電力会社とのご契約内容によっては、違約金等の費用が必要となる場合があります。

※2 未設置の場合はスマートメーターが導入されます。

5. 弊社ならではのポイント

あらゆるお客さまがご提案対象です。お客さまの都合に合わせて社員がお伺いし、その場でお見積もりいたします。

①お得…あらゆるお客さまがご提案対象です

特別高圧から低圧まで全国の法人さまに対し安価な電気の供給が可能です。※1
新築のビルなど電気のご利用実績がない事業所にも供給いたします。

②安心… 社員が訪問してご説明いたします

お客さまのご都合に合わせて最寄りの拠点から社員がお伺いします。
ご不明点もその場で解決します。※2

③簡単… 1カ月分の明細でお見積もりいたします

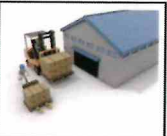
通常はお見積もりに過去12カ月分の電気料金明細が必要になります。
弊社独自の分析ツールにより、1カ月分の明細のみでその場でお見積もりいたします。

※1 供給エリアは沖縄及び離島を除く全国です。

※2 新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、ご訪問に代えてオンラインでのご説明とさせていただきます。

6. ご提供料金について

高圧は電気料金明細に基づき個別にお見積りめのうえご提案いたします。
低圧は一律5%割引のメニューをご用意しています。

高圧		低圧
削減事例		各地域の大手電力会社 (九州電力等)の 標準メニューと比較して 一律5%割引 
製造業 契約電力:181kW 削減率 :11.66% 対象期間:~2019年3月 年間削減額 1,193,107円 	サービス業 契約電力:406kW 削減率 :13.85% 対象期間:~2019年5月 年間削減額 3,321,450円 	
産廃業 契約電力:41kW 削減率 :17.01% 対象期間:~2019年11月 年間削減額 390,228円 	運送業 契約電力:178kW 削減率 :8.31% 対象期間:~2019年7月 年間削減額 1,209,190円 	

※年間削減額は消費税を含み、燃料費調整額・再生可能エネルギー発電促進賦課金は含まれておりません。
※高圧の削減率及び年間削減額は、各事例における対象期間の電気のご利用実績に基づき、その時点のお客さまのご契約内容と弊社のお見積額とを比較したものであり、業種や地域、規模による削減率等を保証するものではありません。
※高圧の対象期間はいずれも上記記載の年月までの12カ月間です。
※低圧「標準メニュー」とは従量電灯及び低圧電力を指します（従量電灯Bの20A以下、定額電灯、オール電化向けメニュー等割引の対象外となるメニューがあります）。

7. 供給開始までの手続き

供給開始までの手続きは以下のとおりです。

	高圧	低圧
STEP1 電気の利用状況の確認	直近1カ月分の電気料金明細の写しをご用意ください (エリアやご利用状況等により12カ月分)	直近1カ月分の電気料金明細の写しをご用意ください
STEP2 お見積書の提出	いただいた明細を基に個別にお見積りします	一律5%引きです
STEP3 ご契約書類の締結	申込書(供給条件説明書)・電気需給契約書にご記入・ご捺印いただきます	申込書(供給条件説明書)にご記入・ご捺印いただきます
STEP4 供給開始	最短2週間後より供給開始です (エリアやご利用状況等により異なります)	最短3日後より供給開始です (ご利用状況等により異なります)

8. 弊社サービスまとめ

項目	高圧	低圧
ご契約期間	個別にご提案いたします	個別にご提案いたします
保安業務	変更の必要はございません	—
設備工事	不要です (スマートメーターへの交換が実施される場合、地域によっては交換時に停電が発生することがあります)	
供給開始手続き	契約の切り替えに必要な書類への記入・ご捺印のみ 電力会社への手続きや申請は弊社にて行います	
お問い合わせ	050-2018-7865(サポートセンター)までご連絡ください 受付時間9:00-17:00(土日・祝日及び年末年始を除く) (左記受付時間以外は0120-05-4920)	
ご請求金額の確認	WEB (紙の請求書も無料にて発行いたします)	WEB (紙の請求書の発行は別途200円(税抜)の手数料がかかります)
お支払い方法	口座振替をご利用いただけます	

9. 支払い金額の確認方法

毎月の電気料金はWEB上でご確認いただけます。
複数契約をお持ちの場合は、各地点の電気料金を一覧でご確認いただけます。



請求先	支払方法	支払期日	請求金額	請求書	請求内訳
西日本本部	口座振替	2020/7/27	¥286,012	PDF	詳細
東日本本部	口座振替	2020/7/27	¥948,717	PDF	詳細

1

〒600-0000 大阪府大阪市中央区●丁目
●株式会社 部中

中央電力株式会社
登録番号: T1122001007449
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
支店 050-2018-7865
TEL: 050-2018-7865
FAX: 03-6277-8437

2020年6月分請求書

平素より弊社サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。以下の通り請求申し上げます。

お客様番号: SAMPLE 二請求金額: 286,012 円
口座振替日: 二請求額: 28,601 円

契約形態: ●株式会社 大阪工場
ご契約場所: 大阪府大阪市中央区●丁目

ご契約番号: SAMPLE 契約形態: 60kW
供給地の特定番号: 契約電力: 9,129 (kWh)
ご使用期間: 06月01日 ~ 06月30日 契約電力: 6 (kvarh)
ご使用電力量: 12,000 (kWh) 力率: 100 (%)

ご利用明細

料金項目	単位 (円)	数量	単価	金額 (円)	備考
高圧 基本料金					
基本料金増減分					
高圧 電灯料					
燃料費調整率					
再エネ発電促進料					

SAMPLE

2

合計金額	¥948,717
------	----------

供給地点特定番号	使用電力量	金額	利用明細
東京本社	4,065kWh	¥100,200	内訳
神奈川営業所	1,203kWh	¥35,045	内訳
さいたま営業所	2,987kWh	¥61,331	内訳
千葉営業所	6,102kWh	¥106,789	内訳
船橋工場	20,023kWh	¥450,011	内訳
三郷配送センター	8,002kWh	¥195,341	内訳

10. 30分ごとの使用量とピーク値を「見える化」→コスト削減へ 中央電力

使用状況を把握することで、削減余地の有無や方法を見いだすことができます。



例① 使用量削減

高圧

低圧

事象：終業後においても電気を使用している
 原因：社員の残業時間が多いのではないか
 対策：作業効率の見直し、ノー残業デー導入等

使用量を減らすことで
 使用量料金を下げることができます

例② ピークカット

高圧

事象：始業直後に昼間を上回るデマンドが発生している
 原因：社内設備を一斉に稼働させているため
 対策：空調を始業前に稼働させることでピークをずらす

ピークカットすることで
 最大デマンドをなだらかにし
 基本料金を下げることができます

10

Copyright(C) Chuo Electric Power Co., Ltd. All Rights Reserved.

11. ご請求金額の確定日と口座振替日のご案内①



東京電力エリア(高圧・低圧)、関西電力エリア(高圧)

検針日番号	計量日 (=月次のご使用量の締め日)	WEBでの 金額確定日※	振替日 (=支払期日)
2～11	毎月2日～10日に 計量日を迎えるお客さま	10日 + 4営業日	翌月6日
12～22	毎月11日～20日に 計量日を迎えるお客さま	20日 + 4営業日	翌月20日
23～26, 1	毎月22日～末日に 計量日を迎えるお客さま	末日 + 4営業日	翌月27日

※ご請求書の送付は金額確定日の1営業日後です。

※送配電からの電気使用量データ到着のタイミングによっては確定日が数日前後することがございます。

11

Copyright(C) Chuo Electric Power Co., Ltd. All Rights Reserved.

12. ご請求金額の確定日と口座振替日のご案内②

東京電力エリア及び関西電力エリアを除く全エリア（高圧）

検針日番号	計量日 (=月次のご使用量の締め日)	WEBでの 金額確定日※	振替日 (=支払期日)
全番号	全日程 (計量期間が1日～末日に統一されます)	末日+4営業日	翌月27日

東京電力エリアを除く全エリア（低圧）

検針日番号	計量日 (=月次のご使用量の締め日)	WEBでの 金額確定日※	振替日 (=支払期日)
全番号	全日程 (現在の計量日程はそのまま維持されます)	末日+4営業日	翌月27日

※ご請求書の送付は金額確定日の1営業日後です。

※送配電からの電気使用量データ到着のタイミングによっては確定日が数日前後することがございます。

[青年会員用]

佐賀県農業法人協会加入申込書

佐賀県農業法人協会の設立目的、趣旨に賛同し、入会
を申し込みます。

令和3年 月 日

住 所：〒849-5122
佐賀県唐津市浜玉町横田下 1088-1

法 人 名： 株式会社 green style

代表者名： 吉岡慎吾

担当者名 吉岡慎吾

佐賀県農業法人協会
会 長 前 田 清 浩 様

T E L	0955-56-2020
F A X	— —
法人設立年月日	令和元年 12 月 3 日
資本金（出資金）	3,000,000円
構成員数	役員 2 名 正社員 2 名 パート 9名
ホームページ URL	http://
Email アドレス	nanoaruso@yahoo.co.jp
協会からのお知らせ （メールで受ける）	はい ・ いいえ （いいえの場合FAXにて受け取る）
経営概要 経営作目・経営規模	小葱栽培、157.9a
入会理由・目的	☐ 法人化したので ☐ 協会会員事務所からの進め ☐ 人脈を広げたい ☒ 経営、技術の向上のため ☐ 協会の趣旨に賛同 ☐ 協会の各種事業を利用希望 ☒ 事業拡大したい ☐ 政策、補助金情報が欲しい ☐ その他（ ）
※右の該当する□に✓ チェックしてください	
紹介会員名	

農業会議の Zoom（プロ版）の契約について

令和３年度もコロナ禍の収束の目途が立たず、農業会議主催の研修会、会議の開催について、対面とオンライン併用での開催も考えられることから、農業会議で Web での開催方法について協議した結果、下記の通り Zoom（プロ版）を契約を検討中。

記

1. 契 約 Zoom (プロ版)
2. 金 額 33,000円 (税込/1年間)
※請求書払いが可能である代理店の(株)ソアーとの契約金額
3. 利用時間 無制限
4. 参 加 者 100名まで
5. 契約時期 8月1日～(予定)
6. 各種事業および組織の利用について(検討中)
- 全体の年間総利用時間から、各種事業および組織の利用時間(1時間単位)に応じて年度末に利用金額を請求する。
- ※例 ・全体の年間総利用時間 100時間
うち法人協会年間総利用時間 50時間
→50%利用
- $33,000円 \times 50\% = \underline{16,500円}$
- ・令和3年度は8月(予定)からの8ヶ月間となるので、22,000円から算出する。【 $33,000円 \div 12ヶ月 = 2,750円 \times 8ヶ月$ 】
- ※年間通じて法人協会のみ利用となった場合は、全額法人協会負担となる
- ※1年毎の契約となるので、令和4年7月31日で契約を終了し、再契約しない場合もある。(他のWeb会議アプリへの移行など)
- ※契約の内容によっては、農業会議以外の組織の利用が出来ないことも考えられる。